



『状態像に応じた福祉用具支援機器の 効果的な活用法』

地域包括ケアシステム構築に向けた医療・介護連携において、医療から介護の移行における情報共有など多職種の協働が求められています。

在宅医療・介護では、良くも悪くも対象者の状態変化はよく見受けられると思われます。その時々の状態に応じて支援機器・福祉用具の活用は必要不可欠です。

今回は、福祉用具相談員の先生を交え、福祉用具の活用について事例を中心にご講義頂く内容になっています。医療介護職の方々にも支援機器・福祉用具についての理解を深めていただき、より支援機器や福祉用具を有効活用するための視点や具体的な活用方法、多職種との連携など、幅広く理解できる機会になるよう考えています。たくさんの皆様のご参加をお待ちしております。

- **日時** : 平成31年 3月 10日(日) 10:30~16:30 (受付10:15~)
- **会場** : 神戸市教育会館 501
- **対象者** : ケアマネジャー、介護福祉士、リハ職など在宅ケアに関わる方
(リハ職の方:兵庫県内在住、または在勤 協会・士会の非会員でも可能)
- **定員** : 50名程度(定員となり次第締め切り)
- **参加費** : 無料



当日のスケジュール

- 10:15~ 受付
- 10:30~ 開会の挨拶
- 10:35~ 福祉用具と作業療法士の役割について
講師：兵庫県作業療法士会 地域ケア推進委員 酒井 達也 氏
- 11:00~ 福祉用具の関連制度について
講師：パナソニックエイジフリーショップ川西 北川 裕正 氏
- 12:00~ 休憩
- 13:00~ 事例を交えた福祉用具の活用①
講師：パナソニックエイジフリーショップ川西 北川 裕正 氏
- 14:30~ 休憩
- 14:40~ 事例を交えた福祉用具の活用②
講師：介護老人保健施設ステップハウス宝塚 作業療法士 樋口 智和 氏
- 16:10~ 質疑応答
- 16:25~ 閉会の挨拶

◆会場アクセス(神戸市教育会館)

- 最寄り駅：・JR・阪神「元町」駅(東口)より徒歩10分程度
・市営地下鉄「県庁前」駅(東1番出口)より徒歩5分程度
・阪急「三宮」駅(西口)より徒歩15分程度



◆お申込み方法

メールで下記アドレスへお申込みください。
表題を「3/10福祉用具研修会」とし、下記①～③を記載してください。

- ①お名前 ②職種 ③所属

申し込みアドレス: chiiki-care@ot-hyogo.or.jp

◆申し込み締切り

平成 31 年 3 月 1 日(金)まで

◆お問い合わせ先

兵庫県作業療法士会 地域ケア推進委員会
担当:作業療法士 佐野

問い合わせアドレス: chiiki-care@ot-hyogo.or.jp